

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第87号

H29. 1. 24

「前芝中の一員としての姿」「自分のプライドある姿」

～ 自分の行動を、自分の心は見ている ～

1月23日（月）の朝会で、少し前の講演会で聴いた「どろぼう親子」の話をしました。「行動はだれが見ていなくても月が見ている」・・・月は、そして太陽は、実は自分の心。自分の行動は、見ている人がいるかもしれないが、少なくとも自分の心だけは見ている。何よりも自分に恥じない責任ある行動が大切だと話しました。

そして、一人一人が前芝中学校の一員、つまり、前芝中学校の生徒の代表です。従って、一人の行動が前芝中生徒の全体の姿と見られます。このことをいつも忘れずに、プライドをもった行動をこれからも期待しています。

★ハンドボール部 1年生大会で優勝★

昨年に続いての連覇です。廣田先生のお話によると緊張でいっぱい第一試合でしたが、徐々に前芝らしさが出てきたそうです。決勝戦も一度は同点に追いつかれるも意欲あるプレーではねのけ、みごとに連覇しました。

私は途中からの応援でしたが、見ていて感心したのは、ゴールキーパー大村君のプレーや声掛けをはじめとする1年生の勝利への一生懸命な姿とともに、2年生が応援や1年生に代わって荷物番や得点係をしっかりとやってくれていたことです。つまり、選手だけでなく、応援席でもスタッフでも素晴らしかったということです。今回は、6年生の君も参加し、「前芝学校」として出場して優勝するという歴史を刻んでくれました。が、それだけでなくハンドボール部は、代表として素晴らしい「前芝学校」の子どもの姿を見せてくれました。（詳しい試合結果は、「すこやか新聞」をご覧ください）



★バスケットボール部 練習試合への往復で立派な姿★

冬休み後半のある朝。車で学校に向かう私が偶然すれ違ったのは、自転車で豊城中学校へ練習試合に向かうバスケットボール部のみなさんの姿です。先頭にキャプテン。そして、皆ヘルメットをきちんと付け、一列に並んで自転車で走る部員。最後尾も2年生が守ってくれていました。現在は少人数で、ハンドボール部のように優勝経験はありませんが、平常のこの姿。「前芝中学生、立派だな」って、前芝学校代表として優勝に値する姿だと感心しました。

ハンドボール部やバスケットボール部のみなさんのように、前芝中の一員として、また、自分自身にとって誇らしいプライドある姿もありますが、残念ながら下校途中にやってはいけない行動をとってしまったたり、部活動の大会で安易にこれは良いと考えて、良くない行動をしてしまったたりしたところもありました。生徒たちには“流されず、正しく判断すること”“いけないと思うことは勇気をもって話すこと”“前芝中生として、自分として、プライドのある行動をとる”よう指導が進んでいます。今回、間違った行動をとってしまった生徒たちも大切なことを学び、しっかりとやっていけると確信しています。